

目 次

I 運 営 概 要

1 環境科学センター概要

1.1 沿 革	1
1.2 機 構	1
1.3 業務内容	2
1.4 人 員	3
1.5 業務分担	3
1.6 人事記録	4
1.7 予 算	4
1.8 備品整備状況	5
1.9 研 修	6
1.10 教育・啓発	6
1.11 会 議 等	7

2 業 務 内 容

2.1 大気汚染防止対策関係	8
2.1.1 大気汚染常時監視調査	8
2.1.2 有害大気汚染物質調査	10
2.1.3 二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度調査	12
2.1.4 TGSろ紙法による窒素酸化物（二酸化窒素）濃度調査	12
2.1.5 降下ばいじん調査	12
2.1.6 酸性雨調査	12
2.1.7 敦賀地区植物環境調査	14
2.1.8 煙道排ガス調査	14
2.1.9 燃料中の硫黄分検査	14
2.2 水質汚濁防止対策関係	14
2.2.1 公共用水域常時監視調査	14
2.2.2 工場・事業場排水監視調査	15
2.2.3 化学物質環境汚染調査	15
2.2.4 公共用水域補完調査（ゴルフ場農薬水質調査）	16
2.2.5 水域類型指定調査	16
2.2.6 地下水質監視調査	16
2.2.7 湖沼水質保全対策事業	16
2.2.8 生活排水対策事業（水質効果測定）	17
2.2.9 公共用水域の魚類のへい死調査	17
2.3 騒音・振動防止対策関係	17
2.4 悪臭防止対策関係	17

II 調査研究報告

1 調査研究

1. 福井県における酸性雨と生態系の実態について（第7報）	19
— 山間地域の酸性雨と大気汚染 —	
2. 環境情報の地図化手法の検討について	29
3. 環境教育・環境学習の推進のための情報提供について	37
— 「環境情報コーナー」および「移動環境教室」について —	
4. コンピュータ通信による環境情報の提供（第6報）	42
— 「UNEP GEO-1 An Overview（地球環境報告概観）」日本語版の作成 —	
5. 栄養剤添加による重油分解・除去技術試験（第1報）	48
— 屋外における模擬実験 —	
栄養剤添加による重油分解・除去技術試験（第2報）	61
— 室内補足実験 —	
栄養剤添加による重油分解・除去技術試験（第3報）	67
— 模擬潮汐による室内実験 —	

2 ノー ト

1. 環境大気測定に係る湿式自動測定機と乾式自動測定機の測定値の比較	75
2. 夜叉ヶ池における酸性雨影響調査について（第2報）	81
3. 都市河川の汚濁解析（第4報）	84
4. 生活排水対策の効果測定調査について（第2報）	87
— 大野市元町・本町 —	
5. 北潟湖・三方湖におけるプランクトンの季節的変動について（第1報）	90
— 植物プランクトン(1997年度) —	
6. 北潟湖・三方湖におけるプランクトンの季節的変動について（第2報）	97
— 動物プランクトン(1997年度) —	
7. 福井県内河川における農薬汚染実態調査（第4報）	105
— 北潟湖流域における実態調査 —	
8. 韓国の「'97国際環境フォーラム」に出席して	112
9. エネルギーの発生に伴う環境負荷低減の動向調査に参加して	114

III 学会および誌上発表抄録

1 学会発表	119
2 所内研究発表会	119

IV 運営資料

1 大気汚染常時監視調査関係資料	123
2 大気汚染調査関係資料	145
3 水質汚濁調査関係資料	157
4 環境科学センターの主な業務の変遷	173